

2014 年度「ぶんせき講習会」(基礎編その1)

「分析における統計手法 —統計の基礎と統計手法の実際について—」

主催 (公社) 日本分析化学会近畿支部, 近畿分析技術研究懇話会
協賛 (公社) 化学工学会関西支部, (一社) 近畿化学協会, (公社) 日本化学会近畿支部,
(公社) 有機合成化学協会関西支部, 関西分析研究会

近年の分析機器の進歩はめざましく年々高性能化が進み, さらには操作性も簡便化しています。このため初心者でも測定データをたやすく得ることができるようになりましたが, その一方で機器はブラックボックス化し, 測定データもコンピュータ処理することで「そのまま使える」数値として出力されるため, その値が「真値」や「意味のある値」であるかどうかを吟味することや有効数字を意識するケースが少なくなったといえます。

そこで本講習会では, 主に初心者(新入社員あるいは研究室配属直後の学生)を対象に, 分析化学における基礎である「標準物質・有効数字, 測定データの統計処理」を学ぶ, あるいは学び直すことを目的とし, 大学教員4人の方々に講演と演習問題の解説をしていただきます。

日時 平成26年 5月16日(金) 10:00~16:30 (受付9:40~)

場所 大阪市立大学文化交流センター ホール(大阪駅前第2ビル6F)

(〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-60, TEL: 06-6344-5425)

<交通> JR 大阪環状線, 東海道線「大阪駅」または地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車, 何れも徒歩約10分

【講習内容】

- データ取扱いの初歩 —計測と有効数字— (10:00~10:50)
京都大学大学院農学研究科 加納 健司 氏
- 繰り返しデータの統計の基礎 —誤差と信頼区間— (11:00~11:50)
甲南大学理工学部 山本 雅博 氏
- 誤差伝播と最小二乗法 (演習付き) (13:00~14:10)
甲南大学理工学部 山本 雅博 氏
- 各種検定の考え方と実際 (演習付き) (14:20~15:30)
京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 前田 耕治 氏
- 機器分析における装置校正と標準物質 (15:50~16:30)
大阪市立大学大学院工学研究科 辻 幸一 氏

- *参加者には事前に電子メールにて PDF 資料を送付, 必要に応じて当日に簡易コピーを配布します。加えて, 事前に演習問題を送付し, 当日に講師が解答を解説します。
- *当日はテキストの配布は行いませんので, 各自でPDFを印刷して持参して下さい。
- *関数電卓 (もしくはパソコン) を持参してください。加えて, 書籍「実験データを正しく扱うために」(化学同人) を持参することが望ましい。
- *講習会を受講し, 所定の認定条件を満たした者には, 日本分析化学会近畿支部「ぶんせき講習会受講認定証」を付与します。

参加費 主催・協賛団体所属会員 6,000 円, 学生 2,500 円, 会員外 10,000 円
定員 70 名 (定員になり次第締切)
申込方法 参加ご希望の方は, 下記に必要事項を明記のうえ, お申し込み下さい。なお, 参加費は銀行振込(「りそな銀行御堂筋支店普通預金 No.2340726 公益社団法人日本分析化学会近畿支部 名義」)をご利用下さい。
*参加決定者には参加費の振り込みを確認後, 参加証をメールにて送付いたします。当日, この参加証を持参して下さい。
申込期限 5月2日(金)
申込先 公益社団法人 日本分析化学会近畿支部
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター 6 階
TEL: 06-6441-5531 / FAX: 06-6443-6685 / E-mail: mail@bunkin.org
問い合わせ先 久保埜公二 (大阪教育大学) kubono@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

※「基礎編その2」は6/27(金), 於: 榊島津製作所 関西支社, 「電子天秤・pHメータの原理と使い方, 等」, 「実践編 -第61回機器による分析化学講習会-」は7/25(金), 於: 堀場製作所 分析センター, 「分光分析」, 「発展編」は12/18(木), 於: 京大化研, 「ケモメトリクス, スペクトル解析」をそれぞれ予定しています。

2014 年度「ぶんせき講習会」基礎編その1 参加申込書 (H26)

氏名			所属団体	
勤務先				
所属				
所在地	〒			
	TEL	FAX		
	E-mail			
送金内容	参加費	円	銀行振込	月 日送金 (予定) <input type="checkbox"/> 請求書要